

# 諏訪町ポンプ場 工事だより

## 橋本店・河北建設・長谷川建設 共同企業体



○当工事現場のホームページを開設しております。  
<http://hashimotofen.ninja-web.net/suwa/>



現場代理人 村山

平成30年4月に(一社)日本建設業連合会の定めた基準を満たし、快適職場(フラクナ)認定作業所となりました。全国から263の作業所が認定され、その内フラクナは165の作業所が認定となっています。  
★今月は、[快適職場]について説明します。

【認定証】  
事務所に掲示しています。



【垂れ幕】  
現場出入口に設置しています。



### 快適職場づくりとは…

勤労者は、生活時間の1/3を職場で過ごしています。職場は、勤労者の第二の生活場所ともいえます。技術革新の急速な進展などにより、職場における作業態様や作業環境がめまぐるしく変化し、疲労やストレスを感じている労働者が増え、さらに、今後、高齢労働者の増加、女性の就業分野のみならず、すべての労働者にとって疲労やストレスを感じることを少ない、働きやすい快適な職場環境の実現が求められています。労働安全衛生法第71条の2の規定により事業者の努力義務とされており、厚生労働大臣による「事業者が講ずべき快適な職場環境の形成のための措置に関する方針」が公表されています。この「快適職場づくり」とは、法令等の基準を超えた高い安全衛生水準を自主的な目標として定め、その実現に向かって継続的、計画的に努力することです。

### どほくのことば③「土木技術者（～技術は人なり～）」

「われわれが死ぬときには、われわれが生まれたときより世の中を少なくともよくしていこうではないか」。明治生まれの土木技術者・青山士（あきら）という人は、ウィリアム・ハーシェル（英国の天文学者）による言葉を聞いて、土木に道に進む決心をしました。そして、東京帝国大学土木工学科を卒業すると、ひとり、アメリカに渡って、太平洋と大西洋をつなぐ大土木工事・パナマ運河の建設にチャレンジしたのです。そして、日本に帰国してから青山は、東京の荒川放水路工事で首都を洪水から守り、新潟の信濃川改修工事で越後平野を豊かな穀倉地帯に蘇らせました。青山は、それぞれの完成碑に「人類のため、国のため」と記しました。そんな青山が信条とした言葉が「技術は人なり」です。土木技術者の理想像を自分の生き方で示して、後世に残していったのです。

こんにちは。近隣の皆様には、日頃よりご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

7月14日、例年より11日早く梅雨が開けました。今年の夏は事前の予報どおり暑く厳しくなっています。

この時期、建設現場で一番に注意しなければいけないのは、熱中症です。日差しが強いと体感温度が、気温+10℃になることもあり、そのような状況下で働く現場作業員の健康管理も私たちの仕事となります。

室温の高い部屋で過ごすだけでも熱中症にかかると言われていています。暑い夏はまだ続きますが、皆様におかれましては、体調管理に留意し、毎日元気で過ごせることを願います。

工事現場へ興味のある方、見学を希望する方、いつでもご案内いたします。お気軽にお声掛け下さい。

※当作業所は、8月11日(土)～19日(日)にかけて、夏季休暇と致します。

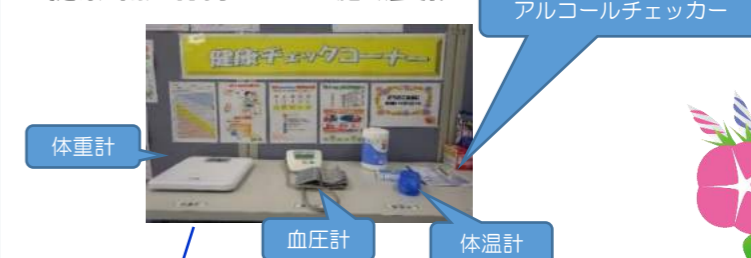
橋本店・河北建設・長谷川建設JV 諏訪町ポンプ場現場事務所  
村山 英明 TEL 022-226-8212

工事進捗率

35.0%

認定を受けた取組みの中から、2点紹介いたします！

### ●健康・衛生保持のための施設整備



夏季における熱中症、冬季における風邪や高血圧症のチェックがいつでもできるように、健康チェックコーナーを設置している。

運動施設(いきぬきルーム)を、2階(作業員休憩室)に設置する。  
1日1分から、軽い気持ちで運動ができるような、器具を選んだ。また、器具それぞれの使用方法を掲示して、運動を誘発する。

